

Topics

- これからの英語教育
小中学生からのニュース英語学習
- 受講生インタビュー
2日間10時間、英語づけの授業を体験して
- Challenge! News Listening

英語教員の方のための情報誌

発行：一般社団法人 EIGC (エイジック) 茅ヶ崎方式ニュース英語 北千里校/箕面小野原校

●http://www.ccc-osaka.com/ ●http://blog.goo.ne.jp/ykhattori (教室ブログ) ●http://newseigo.com (ニュース英語サイト)

*一般社団法人 EIGC (Educational Institute for Global Communication) は、非営利型の教育・研究機関です。

国際社会の一員として 生きていく力を養う 小中学生からの ニュース英語学習



服部 優子

商社、外資系人材教育などに勤務の後、国内外の企業や研究機関の通訳・翻訳業務に従事。翻訳・企業研修校ディレクターを経て、現在、一般社団法人EIGCの代表理事。訳書『世界を変える偉大なNPOの条件』共著『NPOが拓く新世紀』。大阪大学経済学部卒。



これからの英語教育

公立小学校でも低学年から英語を学ぶなど、変化の兆しをみせる日本の英語教育ですが、欧米の若者と比べると、依然として「学力は高いのに、精神面で幼い日本人」というのが、今の10代や20代の若者の現状です。日本のこれからの英語教育には何が必要なのか？今回は早期からニュース英語を学ぶことの意義を考えてみました。

EIGCの現在の受講者の構成は右の円グラフの通りで、学生が3割、社会人が7割程度です。社会人には、医師や研究者、英語教員のほか、学習意欲の高い主婦の方までさまざまな方が学ばれています。

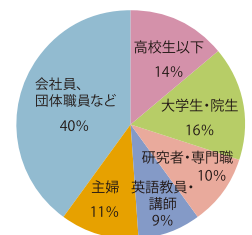
これまでの受講対象者は、「高校生以上」としていました。当教室ではニュース素材を学習に取り入れているため、学習意欲の高い優秀な高校生にも難しい内容だからです。帰国子女の中学生はこれまでも、数名受け入れてきた経験があります。

今年度は、帰国子女ではない小学6年生から中学3年生が4名入会し、高校生に混じってPreC1クラスで学習を開始しています。この子たちは、小学生ですでに「高校中級程度とされる英検準2級(日本英語検定協会)」を取得していたり、インターナショナルスクールで他の教科も英語で学習経験があることなどから、入会していただきました。

現在は公立小学校でも低学年から英語を学ぶ時代ですが、学校で学習するのは、遊びをとり入れた簡単な会話がほとんどです。低年齢から英語を学習するのは、日本語にはない英語音を聞き取る力や、発音を習得するうえでは効果的です。ただし、テーマに沿った議論や、社会に出てから役立つ英語でのコミュニケーション力を身につけることと、簡単な英会話ができるようになることとは、求められる能力が異なります。

早いうちからニュース英語を学ぶことで、英語力はもちろんですが、同時に社会のさまざまなことを英語でも日本語でも理解し、考え、語れる言語能力と思考力が身につきます。こうした将来のリーダー候補が日本にも多く育つことを願っています。

● 受講生の年齢構成比



こんにちは。小野原東教室でPreC1クラスを担当している今西です。PreC1クラスでは、社会人と高校生の割合が1：1で、互いにより刺激を与え合い、楽しく学んでいます。今日は受講生の一人、津田さんに最近の英語学習への取り組みについて伺いました。

今西：学校でユニークな英語の授業に参加されたそうですね？

津田：はい。昨年末に行われた、Immersion Program といって、希望者を募り外部からネイティブの講師を招いて、1日5時間2日間「英語だけ」で行われる授業です。事前に3つのテーマに関するリーディング課題が与えられ、予習して授業に臨みます。1年生は約100名が6グループに分かれてネイティブ講師から授業を受けました。テーマは、1.日本

の英語教育、2.環境問題、3.Japanese cultureで、1日目はディスカッション、2日目は各自1つのテーマを選んでグループ内でスピーチ、次に各グループから代表2名が全員の前でスピーチを行いました。

今西：津田さんも代表でスピーチを？

津田：ええ。テーマは「日本の英語教育」を選び、前日から原稿を準備し、「グローバル化する社会の中でコミュニケーション重視の英語教育が大切、国は高校生に留学の機会を

(※Bページへつづく)

受講生インタビュー 2日間10時間 英語づけの授業を 体験して



津田友梨奈さん

現在、大阪府立茨木高校2年生。昨年9月から小野原東教室のPreC1(基礎)クラス、今はC1クラスに通っています。

(※ A ページよりつづき)

幅広く与えるべき」という内容をアピールしました。

発表後、ネイティブ講師から「目線を聴衆に向けてアイコンタクトのあるスピーチが出来ていた。ジェスチャーを交えて話すと、もっと生き生きとしたスピーチになる」という講評とアドバイスをもらいました。

今西：それはよい経験になりましたね。

津田：この経験を通して、英語を話すことは特別なことではなく、普段している日本語でのコミュニケーションが英語に代わるだけなのだという意識が変わりました。

通常の授業でもオーラルコミュニケーションの時間に1分間スピーチがありますが、以前より積極的な態度で臨むことができるようになったと思います。

この感覚を維持してさらに前進できるように、通学帰りの電車の中で友達と英語で会話するという試みもやっています。周りに人がいてちょっと恥ずかしいけれど(笑)。

今西：EIGC で PreC1 をスタートして半年が過ぎましたが、最初の頃と現在とで、英語力に関して実感する違いはありますか？

津田：最初はニュースのリスニングが難し

くて聞き取れませんでした。今では内容が聞き取れるようになったと感じています。学校の授業は文法重視でリスニングはあまりありませんが、PreC1 でニュースのリスニング練習をすることで、音声のリズムや区切りに意識がいき、意味のかたまりが分かるようになりました。ニュース全体を聞いて流れをつかみ、音が聞こえない時も流れから推測して聞くという聞き方がつかめてきました。

家での学習でも、最初の頃はスロースピードの方が単語が聞こえやすいと思っていましたが、今ではノーマルスピードの方が意味のかたまりが分かりやすく聞きやすいと感じます。



和やかな雰囲気談笑する津田さん(左)と今西先生(右)

● インタビューを終えて

クラスに参加し始めた頃は、部分的に単語は聞こえるが、どうつながっているかが分からない様子でした。最近では全体の流れを意識しながら集中して聞き、主語と動詞をまず聞き取る、という聞き方ができるようになってきました。ニュースリスニングを楽しんでいる様子も伝わってきます。疑問点は納得するまで質問して解消するという学習態度も、目覚ましい進歩の原動力です。

津田さんは、将来は人とかかわる仕事につきたいと考えていて、英語を使って知らない分野や世界で活躍している人にインタビューしたり、その内容をまた別の人たちに伝えていくような、通訳やアナウンサーの仕事に魅力を感じているそうです。

4月からはC1クラスで学習されています。ますます力をつけて夢に向かって羽ばたいてください。インタビューご協力、どうもありがとうございました！

(今西)

Challenge! News Listening

ニュースリスニングにチャレンジ!

EIGC の C2 クラス (英検準 1 級程度以上の方が対象) で学習しているニュースリスニングにチャレンジしてみましょう。

ニュースの聞き方 <http://bit.ly/1IMUFmz> にアクセスするか、EIGC のウェブサイトのトップページ <http://www.ccc-osaka.com/> のお知らせ「ニュースリスニングにチャレンジ」をクリックするとニュースを聞くことができます。

After listening to the news, answer the following questions in English:

1. What is the government plan agreed by Fukushima prefecture and two towns on Wednesday?
2. What move did the government do before the prefecture and two towns agreed on its plan?
3. What kind of hard tasks will the central government face?

* ご希望の先生方全員に、模範解答例とニュースのスク립ト (訳例付) を郵送いたします。eigc.japan@gmail.com 宛に、お名前と学校名、郵送先のご住所をお知らせください。

ニュース英語授業の導入をサポートします!

EIGC は、より良い学校英語教育を支援することを重要な事業の柱と考え、授業導入のお手伝いや講師によるデモンストレーションを行っています。ニュース英語の授業への導入をご検討されたい学校関係者の方は、まず、ウェブサイトのお問い合わせページか、EIGC 宛メールにてご連絡ください。ご質問などもお寄せください。

茅ヶ崎方式英語教本



一般社団法人 EIGC (エイジック)

茅ヶ崎方式ニュース英語
北千里校 / 箕面小野原校

発行責任者 / 服部 優子

〒 562-0031
大阪府箕面市小野原東 5-5-M
サウスロード 201

<http://www.ccc-osaka.com/>
<http://blog.goo.ne.jp/ykhattori>
(教室ブログ)

<http://newseigo.com>
(ニュース英語サイト)

E-mail eigc.japan@gmail.com

編集後記

先ごろ高校生の英語力について文科省の調査結果が公表されました。

「読む」で約7割、「聞く」で約8割、「書く」「話す」では9割近くが、英検の5~3級(中学レベル)だったとのことですが、それほど嘆くことはないと感じています。

そもそも、日本人全員、英語が得意である必要はありません。将来必要だと思える人、語学が好きな人だけが一定水準以上をめざし、他の人は中学レベルで十分です。ただし、「書く」「話す」のレベルは改善される必要があ

ります。思考力と発信力を磨くことは将来の日本のために不可欠です。

しかしそれは、英語の授業を英語で行うことでは解決しません。中高生の段階ならまずは、自己紹介文を作らせて準備し、ネットで海外の中高生と話したり、自分の町のことや日本文化を彼らに紹介する文章を作ってプレゼンするなど、海外との交流による英語の実体験をさせてあげることが効果的です。

(服部)

Topics

- リスニング上達の秘訣
～ 音がとれなくても聞き取れる！？～
- 学習サークル紹介
 - ・ ディスカッションサークル
 - ・ 通訳案内士試験学習サークル



発行： 一般社団法人 EIGC (エイジック) 茅ヶ崎方式ニュース英語 北千里校/箕面小野原校

●http://www.ccc-osaka.com/ ●http://blog.goo.ne.jp/ykhattori (教室ブログ) ●http://newseigo.com (ニュース英語サイト)

*一般社団法人 EIGC (Educational Institute for Global Communication) は、非営利型の教育・研究機関です。

リスニング上達の秘訣

～ 音がとれなくても聞き取れる！？～

リスニング力=「音を聞きとる力」と考える人が多いですが、英語を聞きとるうえで、他にもたいへん重要な要素があります。いくら音が聞きとれても、話の内容をスピーディにとらえることができない場合は、単なる音のままです。音をとってから理解するためには、「話の流れを読む」ことが重要です。そして流れを読むことができれば、少々とれない音があっても内容を理解できるのです。



では、ニュース (PreC1 / C1 ニュース 6801) で確認してみましょう。

A large number of Chinese tourists are visiting Japan during the Lunar New Year holidays.

In Tokyo, duty-free and discount shops are crowded with tourists buying goods ranging from rice cookers to cosmetics. One visitor says some of the products are less expensive than in China.

Department stores have increased their lineup of lucky bags for foreign customers. A sales manager says duty-free items are selling better than expected this holiday season.

In Hokkaido, hot springs and icebreaker cruises are particularly popular. A tourist says he is fully enjoying the fresh air under the wide-open sky.

A record 2.4 million Chinese traveled to Japan last year. That's up more than 80 percent from the year before. Analysts say the weaker yen is one reason for the rise.

「5W1H」を意識しよう

さて、リスニングの時 (ここでは、読む時) 「5W1H」を意識していますか? 「5W1H」——When (いつ), Where (どこで), Who (だれが), What (なにを), Why (なぜ), How (どのように) ——は、事実を伝える良い文を書くときの基本です。当然、ニュース記事の基本でもあります。日本語でも英語でも人に何かを伝えるときに、これを基本に文章を組み立てますね。話を聞くとともに同じ心構えで聞くことで、意識を話の流れに沿わせることに役立ちます。

第一文でまず、「だれが (A large number of Chinese tourists)」「何を (are visiting Japan)」「いつ (during the Lunar New Year holidays)」を表現しています。そして、第2文から第7文までで、「どのように」を詳しく説明し、第8文で、再度、「だれが (A record 2.4 million Chinese)」「何を (traveled to Japan)」「いつ (Last year)」と言い換えつつ追加情報を提供し、最後の第10文で、「なぜ (the weaker yen is one reason for the rise)」を伝えています。

音だけに頼って聞いていて話の流れが見えていないと、少し聞こえない音があるだけで先に進めなくなってしまう。しかし、「5W1H」に沿って、内容をよく理解しながら話の流れを追うことができていれば、多少聞き取れない単語などがあっても、たいていは推測しながらスムーズに聞き取れるようになります。

流れが読めると、聞き取れない単語も推測できる

たとえば、第一文で“A large number of Chinese tourists are visiting Japan”まで聞き取れて、「中国人が日本を訪問している」ということがわかっていれば、「いつ」という情報が次に語られるはずだ、と考えるのが自然です。そうすると、“during”や“Lunar”が、聞きとれなかったり、わからなくても、「中国人が休暇に日本を訪れている」と言うことがわかります。そこまでわかれば、話の筋は見えずに思考がストップしてしまう、という事態にはなりません。(これは実は読解のときも同じで、推測しながら読めるようになると読解スピードはUPします。) 実際のところ、流れが読めていれば、“during”の音が少々とれていなくても、推測から“during”だなど分かることが多いものです。

私自身、耳は決して良いほうではありませんが、通訳の現場では特にこの「話の筋」を最重要視して仕事をしてきました。そしてそれが顧客満足度の高い通訳になっていたという確信があります。音を聞き取ることを軽視してはい

(※2ページへつづく)

(※1ページよりつづき)

けませんが、世界共通語の英語ですから発音もさまざまです。みなさんも「話の筋」を意識してとるように心がけてみてください。また、リスニングだけでなく、たくさん読むことでこういった力を伸ばすことができます。教室ブログにはネット上の英字紙のリンクを付けています。また、News 英語.com などでもニュース関連の読み物を紹介するので、毎週何本かのニュースを読んでもるようにしましょう。



ワンポイント
レッスン
for
Learners

上手なコミュニケーションとは、言葉巧みに自己主張することではありません。コミュニケーションの上手な人は、相手の立場や考えをよく理解した上で、時と状況に合った話し方ができるため、結果として人望を集め、仕事やプライベートで人とうまく関係を築くことができます。

言語が英語か日本語かにかかわらず、日頃から相手の立場で物事を考えて発言する習慣を磨きましょう。

学習サークルの
ご紹介

現在、受講生の皆さんが自主的に学ぶサークルが2つ活動中で、ともに木曜午後、小野原東教室で定例会を行っています。

いずれも木曜午前のC2クラスの受講生さんが中心ですが、EIGCの受講生さんならどのクラスの方も参加できます。どちらも矢吹さんが世話役をしてくださっているので、ご興味のある方は、まずは矢吹さん (zicosasaki@yahoo.co.jp) にご連絡してください。



毎回テーマを決め、イラン人留学生を囲んでディスカッション

大阪大学へのイランからの留学生アリプールさんを中心にディスカッションの定例会を毎月1回開催しています。

ディスカッションサークル

通訳案内士試験学習サークル

目指せ、通訳ガイド！
同じ資格取得を目指して勉強中です

通訳案内士の国家資格がありますが、この合格を目指して学習会を月3回程度開催しています。すでに合格している石神先生も参加されています。



応援！

* * * EIGC では、自主学習を応援しています！ * * *

新しく自主学習サークルを始めたい方は、先生に相談するか事務局までメールにてお知らせください。

事務局から
お知らせと
お願い

募集

インタビューに
ご協力いただける方募集中!

学びの仲間同士、お互いに刺激を与え合いましょ。がんばっていること、試験に合格した、何かで活躍したなど、英語学習の励みになるようなお話をお聞かせください。貢献の精神は貴方自身の成長にもつながります。

ご協力いただける方、まずは先生に声をかけてください。

*採用の場合は薄謝進呈します。

ご寄付

1口 500 円からの
ご寄付をお願いします

ご寄付は、英語教育の研究、奨学制度の創設、学習サークル支援などに使わせていただきます。お名前前の前に「寄付」を入れてお振込いただくか、メールにてご寄付の旨お知らせください。

●振込先
ゆうちょ銀行
(店名) 四〇八(ヨンゼロハチ)
(店番) 408(普通) 3548 437
ゆうちょからお振込の場合
記号:14020 番号:3548 4371
口座名:一般社団法人 E I G C
シャ) イーアイジーシー

..... 新しい先生紹介と事務局スタッフ近況

●石神佐知子先生
大学卒業後、医薬品開発の仕事に携われ、その後、ご家族とともに米国オハイオ州に2年余滞在のご経験があります。現在、薬剤師さんとしてお仕事をされていますが、同時に今年からEIGCでクラスを担当してくださっています。趣味は鈍行列車

の旅やヨガだとか。お話聞いてみてください。

●神山綾子さん
2013年1月より、週に1回程度、事務のお手伝いをしていただてきましたが、この4月よりセミフルタイムでお仕事をしていたけるようになりました。

EIGCは現在、4名の講師と事務局スタッフ1名で運営しています。

講師：石神佐知子 今西真澄
渡辺ゆり子 服部優子
事務局：神山綾子

どうぞよろしくお願いいたします。